

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ご協力をお願い

～ 小学校就学前のお子さんのお保護者の方へ ～

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、市では「行田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援に関する各種の事業に取り組んでおりますが、この度、2020年度から5か年を計画期間とする第二期行田市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた準備を進めることといたしました。

この調査は、第二期計画策定のための基礎資料を得るため、市内にお住まいの子育て中の方を対象に、子育ての実態並びに子育てサービスについての利用状況や利用希望等をおうかがいし、市の今後の子育て支援施策の決定に活用させていただく大変重要なものです。

また、回答いただくことにより、回答者個人が特定されたり、回答内容が漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しいところ、設問数が大変多い調査で誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

行田市長 工藤 正司

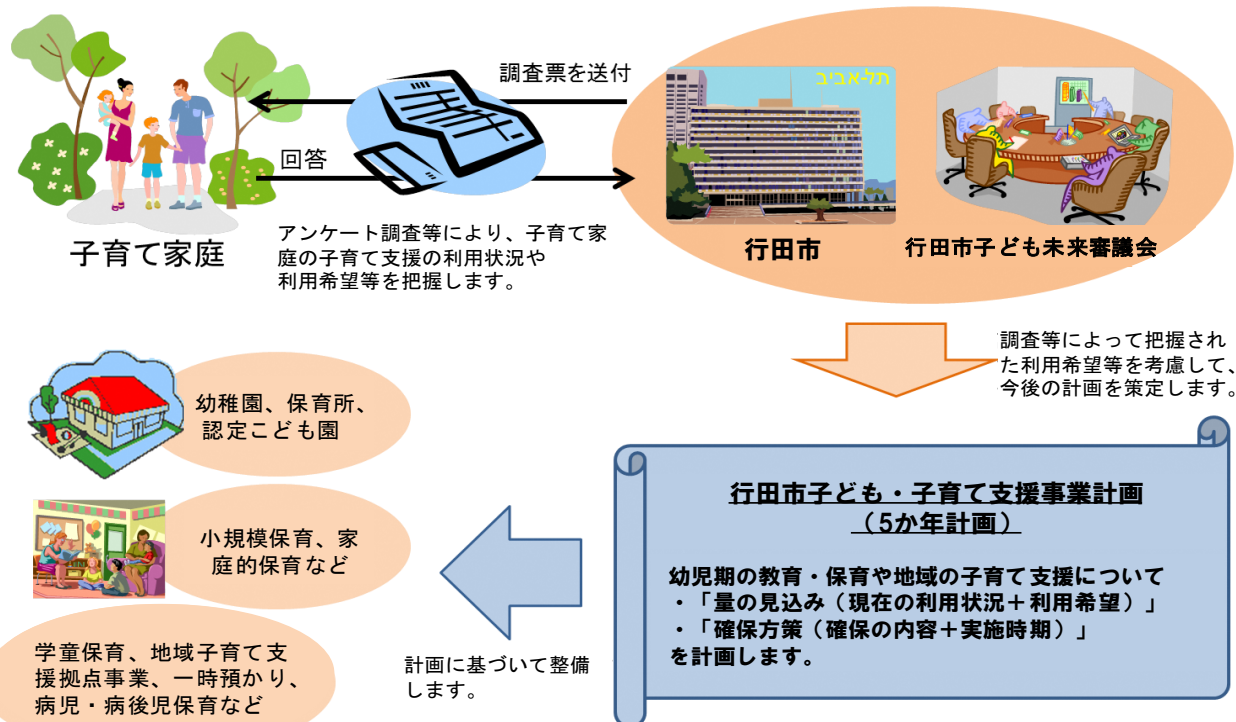
【ご記入にあたってのお願い】

1. このアンケートは、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの中から無作為で選ばせていただきお送りしています。封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方にご記入をお願いします。
2. 回答に選択肢がある場合は、当てはまる番号を○で囲んでください。○の数は、質問の中に示された（1つに○）や（すべてに○）などの説明にしたがってください。
3. 回答が「その他」に当てはまる場合は、その番号を○で囲み、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字（年齢や時間等）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字（一枠につき一字）をご記入ください。時間については、24時間制（午前8時の場合は08時、午後5時の場合は17時）でご記入ください。
5. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。矢印や注意書きにご注意ください。
6. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて平成31年1月16日（水）までにご投函ください。なお、切手を貼る必要はありません。
7. ご不明な点及び調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

行田市健康福祉部子ども未来課

電話 048-556-1111（内線 292・293）

いただいた回答は子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

用 語	定 義
幼 稚 園	学校教育法に基づいて設置された3～5歳児に対して教育を行う施設
保 育 所	児童福祉法に基づいて設置された保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
認 定 こ ど も 園	0歳～5歳児に対して教育と保育を一体的に行う施設
地域型保育事業	小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業の4事業で、小規模保育等の実施によって、地域の子育て支援機能を支持・確保する事業
認可外保育施設	児童福祉法に基づく認可を受けていない保育施設
ベビーシッター	深夜や休日といった通常保育では対応しきれない保育需要に対し、保護者からの依頼を受けて保育士等を派遣する制度
病児・病後児保育	病気の回復期又は回復期に至らない場合で、保護者の就労等により家庭における看護が困難な児童を一時的に預かる事業
学 童 保 育 室	小学校に就学している児童の保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に、放課後、児童に生活の場を提供する施設

1 お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域は、どの小学校区ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 東小学校区 | 2. 西小学校区 | 3. 中央小学校区 |
| 4. 南小学校区 | 5. 北小学校区 | 6. 北河原小学校区 |
| 7. 荒木小学校区 | 8. 須加小学校区 | 9. 埼玉小学校区 |
| 10. 星宮小学校区 | 11. 太田西小学校区 | 12. 太田東小学校区 |
| 13. 下忍小学校区 | 14. 泉小学校区 | 15. 桜ヶ丘小学校区 |
| 16. 南河原小学校区 | | |
| 17. 不明 | ⇒ 問1-1へ | |

⇒ 問2へ

問1-1 問1で「17 不明」に○をつけた方にうかがいます。お住まいの地区名をご記入ください。

記入例： 本丸、長野〇丁目 など（地番等は記入不要です）

行 田 市 （ ）

2 お子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人おられますか。

きょうだい数 人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問4-1 母親及び父親の年齢（H30.4.2時点）について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代以上	6. その他（ ）
父親	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代以上	6. その他（ ）

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください（問4で「3. その他」と回答した方は回答不要です）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|------------|-----------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. 地域型保育事業 | 7. その他（ ） | | | |

問8 子育てに関して悩んでいること、又は気になることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達 | 2. 子どもの障がいに関すること |
| 3. 子どものしつけの方法 | 4. 子どもへの接し方 |
| 5. 話し相手や相談相手がいない | 6. 仕事や自分のやりたいことができない |
| 7. 保育所や幼稚園に登園したがない | 8. 特にない |
| 9. その他（ ） | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的な制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的な制約が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的な制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の精神的な負担や時間的な制約が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ	2. いない／ない ⇒ 問 11 へ
--------------------------	-------------------------

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族 3. 近所の人 5. 保健センター、保健所 7. 保育所 9. 地域型保育事業 11. 民生委員・児童委員 13. 自治体の子育て関連担当窓口 14. その他 [	2. 友人や知人 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童センター） 6. 幼稚園 8. 認定こども園 10. 認可外保育施設 （事業所独自で実施している預かり保育を含む） 12. かかりつけの医師 【例】NPO 法人]
---	---

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親 【父子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. 今まで就労したことがない	⇒ 問 12(1)-1 (1)-2 へ ⇒ 問 12(1)-1 (1)-2、 (1)-3 へ ⇒ 問 12(1)-4 へ
--	---

（1）-1 （1）で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週当たり 日	1 日当たり 時間
--	---

- (1) -2 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

時

帰宅時刻

時

- (1) -3 (1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換等の希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

- (1) -4 (1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. 今まで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

1. 就労の希望はない

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり

日

1日当たり

時間

- (2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しており、育休・介護休業中ではない

2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. 今まで就労したことがない

⇒ 問12(2)-1
(2)-2へ

⇒ 問12(2)-1
(2)-2、
(2)-3へ

⇒ 問12(2)-4へ

- (2) -1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日

1日当たり 時間

- (2) -2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

時

帰宅時刻

時

(2)-3 (2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換等の希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2)-4 (2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. 今まで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

1. 就労の希望はない

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

5 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問13-1に示した事業が含まれます。

問13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問13-1へ

2. 利用していない ⇒ 問13-5へ

問13-1 問13-1～問13-4は、問13で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育(通常のが園時間を延長して預かる事業で、定期的な利用をしている場合)
3. 保育所
4. 認定こども園
5. 地域型保育事業(小規模保育事業、家庭的保育事業、事業内保育事業、居宅訪問型保育事業)
6. 認可外保育施設(事業所独自で実施している預かり保育を含む)
7. ファミリー・サポート・センター(地域の方が子どもを預かる事業)
8. その他()

問 13-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在

1 週当たり	日	1 日当たり	時間	(	時～	時)
--------	------------------------	--------	--	---	--	--

(2) 希望

1 週当たり	日	1 日当たり	時間	(	時～	時)
--------	------------------------	--------	--	---	--	--

問 13-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 行田市内	2. 他の市町村 (市町村名:)
---------	--

問 13-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 子育てをしている者が現在就労している
2. 子育てをしている者が就労する予定がある／求職中である
3. 子育てをしている者が家族・親族などを介護している
4. 子育てをしている者に病気や障がいがある
5. 子育てをしている者が学生である
6. 子どもの教育や発達のため
7. その他 (<input type="text"/>) |
|---|

問 13-5 問 13 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がない (子どもの母親もしくは父親が就労していないため等)
2. 祖父母や親戚がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (<input type="text"/> <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 (<input type="text"/>) |
|--|

問 14 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
3. 保育所
5. 地域型保育事業
7. ファミリー・サポート・センター | 2. 幼稚園の預かり保育
4. 認定こども園
6. 認可外保育施設
8. その他 (<input type="text"/>) |
|--|--|

問 14-1 問 14 で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」～「8」のいずれかにも○をつけた方（幼稚園と幼稚園以外の教育・保育事業を利用されている方）にうかがいます。両方の事業を利用されていますが、特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. はい

2. いいえ

問 14-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 行田市内

2. 他の市町村（市町村名：

）

6 地域における子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 15 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では「きっずプラザあおい」や「つどいの広場」が該当します）を利用していますか。次の中から、利用されているもの すべて に○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を記入してください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

1 週当たり ☐ 回 もしくは 1 か月当たり ☐ ☐ 回程度

2. その他市で実施している類似の事業（具体名：

例：子育てサロン等 ）

1 週当たり ☐ 回 もしくは 1 か月当たり ☐ ☐ 回程度

3. 利用していない

問 16 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を記入してください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり ☐ 回 もしくは 1 か月当たり ☐ ☐ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に ☐ 回 もしくは 1 か月当たり 更に ☐ ☐ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

⇒ 問 18 へ

⇒ 問 17 へ

問 17 問 16 で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 利用したいサービスが地域にない
2. 地域のサービスの質に不満がある
3. 地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい
4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない
5. 利用するための時間がない
6. サービスの利用方法（手続き等）がわからない
7. 特に理由はない
8. その他（ ）

問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑮の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用した い
①ママパパ教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②赤ちゃん訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③離乳食教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④子育て包括支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤地域子育て支援センターきっすプラザあおい・なごみ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥つどいの広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧パパママ応援ショップ優待カード	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨病児・病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ショートステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫トワイライトステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭教育研修センターの教育相談・就学相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮子育て総合支援窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

7 土・日曜日、祝日及び長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 19 宛名のお子さんについて、土・日曜日及び祝日に定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問 19-1 問 19 の（１）もしくは（２）で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他（ ）	

□ □ 時から □ □ 時まで

5. その他 ()

⇒ 問22へ

11

問 21-2 問 21-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数を記入してください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 21-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 21-4 へ

問 21-3 問 21-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 21-4 問 21-2 で「利用したいとは思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

1. 他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

9 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号 すべてに○をつけ、1 年間の利用日数（おおよそ）を記入してください。

利用している事業・日数（年間）		
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）		日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合）		日
3. ファミリー・サポート・センター （保育所への送迎や一時的に子どもを預かる事業）		日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）		日
5. ベビーシッター		日
6. その他（ ）		日
7. 利用していない	⇒ 問 22-1 へ	

⇒ 問 23 へ

問 22-1 問 22 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業がない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）	

問 23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を記入してください）。

1. 利用したい	計	□ □ 日
	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）	□ □ 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□ □ 日
	ウ. 不定期の就労	□ □ 日
	エ. その他（ ）	□ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問24へ		

問 23-1 問 23 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 23 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：小規模保育事業・家庭的保育事業・認可外保育施設等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号と記号すべてに○をつけ、日数を記入してください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	☐ ☐ 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	☐ ☐ 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	☐ ☐ 泊
	エ. 子どもを同行させた	☐ ☐ 泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた	☐ ☐ 泊
	カ. その他（ ）	☐ ☐ 泊
2. なかった		

問 24で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒**ア. 以外を選択した方は 問 25 へ**

問 24-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

10 小学校就学後における放課後の過ごし方についてうかがいます

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する日数を記入してください。また、「学童保育室」の場合には、利用希望時間も記入してください。

1. 自宅	週 ☐ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ☐ 日くらい
4. 学童保育室	週 ☐ 日くらい → 放課後から ☐ ☐ 時まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日くらい
6. 放課後子ども教室 ※	週 ☐ 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 ☐ 日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を記入してください。また、「学童保育室」の場合には利用希望時間も記入してください。

1. 自宅	週 ☐ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ☐ 日くらい
4. 学童保育室	週 ☐ 日くらい → 放課後から ☐ ☐ 時まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日くらい
6. 放課後子ども教室	週 ☐ 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 ☐ 日くらい

問 27 問 25 または問 26 で「4. 学童保育室」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土・日曜日及び祝日に、学童保育室の利用希望はありますか。それぞれについて、当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

（１）土曜日

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（４～６年生）も利用したい		☐ ☐ 時から ☐ ☐ 時まで
3. 利用する必要はない		

（２）日曜日・祝日

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（４～６年生）も利用したい		☐ ☐ 時から ☐ ☐ 時まで
3. 利用する必要はない		

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休みなどの長期休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（４～６年生）も利用したい		☐ ☐ 時から ☐ ☐ 時まで
3. 利用する必要はない		

11 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問29 育児休業給付が支給される仕組みや健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあることをご存じですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|---|
| <p>1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた</p> <p>2. 育児休業給付のみ知っていた</p> <p>3. 保険料免除のみ知っていた</p> <p>4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった</p> |
|---|

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1つに〇 をつけてください。また、取得していない方は、その理由についての番号を記入してください。

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問30で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問 30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
3. 育児休業中に離職した | 2. 現在も育児休業中である |
|-------------------------------------|----------------|

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問 30-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-2 育児休業から職場復帰するにあたり、お子さんを保育所へ預けることを希望されましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。保育所への入所を希望されなかった場合は、「3」とし、お子さんの預け先を記入してください。

※ 年度初めでの保育所入所を希望しながら、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設へ預けた場合などは「1」を選択してください。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 年度初めの時期に保育所入所を希望 | 2. それ以外の時期に保育所入所を希望 |
| 3. その他 (| 【例】祖父母にみてもらう) |

(2) 父親

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 年度初めの時期に保育所入所を希望 | 2. それ以外の時期に保育所入所を希望 |
| 3. その他 (| 【例】祖父母にみてもらう) |

問 30-3 お子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

歳 か月	育児休業の希望 歳 か月
---	---

(2) 父親

歳 か月	育児休業の希望 歳 か月
---	---

問 30-4 お勤め先に育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

歳 か月

(2) 父親

歳 か月

問 30-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

②父親

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

問 30-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問 30-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由 すべて に○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった | |
| 2. 仕事が忙しかった | |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される | |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる | |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた | |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） | |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった | |
| 10. その他（ | ） |

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問 30-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

すべての方にうかがいます。

問 31 あなたのお勤め先に望む子育て支援があれば、記入してください。

--

12 児童虐待についてうかがいます

問 32 あなたは児童虐待について、関心をお持ちですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 関心がある | 2. 関心がない |
|----------|----------|

問 32-1 あなたが児童虐待と感じるものは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子どもに病気の治療を受けさせない | 2. 言葉による脅しや乱暴な言葉を使う |
| 3. 子どもの目の前で配偶者に暴力を振るう | 4. 子どもにわいせつな物を見せる、被写体にする |
| 5. ひどく不潔にする | 6. 食事を与えない |
| 7. 子どもだけを家に残して外出する | 8. 兄弟間で差別的に扱う |

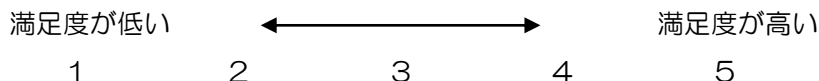
問 32-2 児童虐待が起こる原因について、あなたのお考えに近い番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者に被虐待歴がある（保護者が子どもの頃に虐待を受けていた等）
2. 保護者に施設入所経験がある
3. 保護者に精神疾患がある
4. 保護者に依存症（酒・薬等）がある
5. 保護者に育児協力者がいない
6. 保護者が地域から孤立している
7. 保護者が経済的に困窮している
8. 夫婦・家族間に問題がある（DV・別居等）
9. 望まない妊娠や出産
10. 子ども側に要因がある（病気、障がい、落ち着きがない等）
11. その他（ ）

問 32-3 児童虐待を防止するために必要なことについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 虐待の疑いのある子どもを見つけたら関係機関（市役所、児童相談所、警察）に通報する
2. 関係機関による迅速な介入や適切な支援
3. 関係機関や地域で子育て家庭を支援、見守る
4. 虐待した人を厳しく注意する、罰する
5. その他（ ）

問 33 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1つ に○をつけてください。



問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に
記入ください。なお、ご質問につきましては、個別に回答することはございませんのでご了承ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。